

PRP（多血小板血漿）治療説明・同意書

説明

○PRPとはplatelet rich plasma の略であり、多血小板血漿のことを指します。血小板は血液の凝固や傷の修復に関与していることはよく知られていますが、採血した自身の血液を遠心分離することで濃縮した血小板をPRPとして歯科治療に応用するものです。

PRPはあなた自身の血液の成分であり、骨と軟組織の治癒を刺激する増殖因子を含んでいます。これは、あなた自身の血液から無菌的操作により行われるため感染症の心配やアレルギー反応も無く、安全性の高いものです。現在、歯科よりも整形外科、皮膚科、形成外科、美容など医科分野での応用が進んでいます。

○PRPを作成するには無菌的に約10mlの血液を採取します。

○採血による合併症はきわめて稀ですが、失神、吐き気、静脈炎、出血班、神経損傷を起こすわずかな可能性があります。

○手術部位に対しては、治癒を早めるために直接注入したり、2滴の塩化カルシウムを加えPRPを早期に活性化することもできます。

○PRPの使用により一時的な局所の熱感または刺激を感じる場合があります。

○他の治療法との比較：濃縮した血小板から放出される種々の増殖因子を応用し、骨・軟組織治癒促進に利用する歯科インプラントや歯周組織欠損に対する治療法は無く、類似する方法がありません。

○治療費はPRPの作成に3万円（別途消費税）です。

説明年月日： 年 月 日

説明歯科医師：

PRPの治療効果

PRPによる治療は、骨・軟組織の治癒促進が早められ、強められる可能性があります。自然治癒力を利用しているため治療効果を保証するものではありません。

同意

私は、このPRPを使った治療に対する同意をいつでも撤回することは自由であることを知っています。私の同意の撤回は治療を引き続き受ける資格を損

なうものではありません。もし、PRPに疑問を持った場合には、歯科医師・スタッフに電話で尋ねることができます。

守秘義務

私の医学的情報は法律で要求される期間、秘密を守って保護されることを理解します。ただし、私個人を特定できないような情報は、私の許可が無くても、教育や研究に使用してもかまいません。

この書類の理解

私は以上の処置とそれに伴う利点、危険性について完全な情報の提供を受けたことを確認します。

決定まで十分な時間をかけ、決定は私の意志で行いました。

私は、手術部位に対しPRPを使用することに同意します。

同意年月日： 年 月 日

本人氏名（自署）